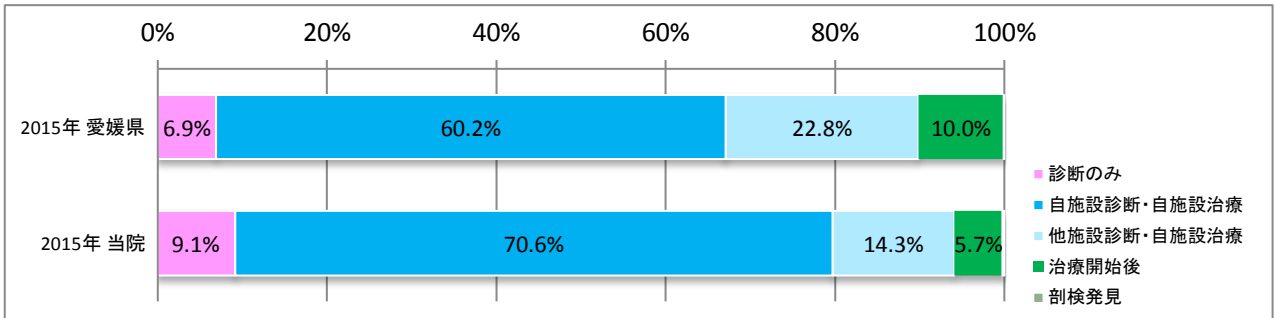


2. 症例区分

がんの診断から再発治療までの一連の流れの中で、自施設が主にどのような役割を果たしているかを推察するための項目のひとつです。

2-1. 症例区分 3年間の推移

	2013年 当院		2014年 当院		2015年 当院	
	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)
診断のみ	145	(12.2%)	123	(11.1%)	109	(9.1%)
自施設診断・自施設治療	803	(67.7%)	769	(69.1%)	844	(70.6%)
他施設診断・自施設治療	177	(14.9%)	163	(14.6%)	171	(14.3%)
治療開始後	61	(5.1%)	58	(5.2%)	68	(5.7%)
剖検発見	0	(0.0%)	0	(0.0%)	--	--



2-2. 症例区分 部位別

	胃		大腸		肝臓		肺		乳房	
	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)
診断のみ	14	(9.0%)	6	(2.6%)	--	--	14	(17.9%)	--	--
自施設・自施設	92	(59.4%)	166	(73.1%)	20	(60.6%)	55	(70.5%)	92	(78.0%)
他施設・自施設	46	(29.7%)	49	(21.6%)	5	(15.2%)	--	--	7	(5.9%)
治療開始後	--	--	6	(2.6%)	--	--	5	(6.4%)	15	(12.7%)
剖検発見	--	--	0	(0.0%)	0	(0.0%)	--	--	0	(0.0%)

*大腸は結腸と直腸の合計、
子宮は子宮頸部と子宮体部と子宮の合計

	前立腺		子宮		血液腫瘍	
	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)
診断のみ	14	(13.0%)	19	(30.6%)	7	(8.3%)
自施設・自施設	79	(73.1%)	34	(54.8%)	65	(77.4%)
他施設・自施設	8	(7.4%)	6	(9.7%)	6	(7.1%)
治療開始後	7	(6.5%)	--	--	6	(7.1%)
剖検発見	0	(0.0%)	0	(0.0%)	0	(0.0%)

